




SCERTS セミナー


SAPコース @京都


『SCERTSモデル』とは、アメリカのプリザント博士らにより開発された、自閉症スペクトラム障害のある人たちの、社会コミュニケーションや情動調整の能力を支援するための、包括的、学際的アプローチです。『SCERTS』は、社会コミュニケーション (Social Communication)、情動調整 (Emotional Regulation)、交流型支援 (Transactional Support)の頭文字を並べたもので、SCERTS モデルがこの3領域からなることを示しています。このセミナーでは、SCERTSのアセスメントである**SAP(SCERTS Assesment Prosess)**を体系的に学びます。SCERTSモデルの枠組みに従って、どのようにアセスメントすればいいのか、理解し、実践力を高めます。

 日 時： 2020年10月以降オンデマンド配信(予定) 各回90分程度
対面研修、ライブミーティングの日程は参加者の方と相談の上決定

 場 所： WEBでのオンデマンド配信と、対面研修かWEBによるライブミーティング
(直接対面研修の場合、会場は参加者の方と相談の上決定)

 受講資格： 教諭、保育士、心理士、言語聴覚士、作業療法士、
その他自閉症のある子どもの支援に関心をお持ちの方

 参加費： 25,000円

 スケジュール 以下の内容を、基本はWEBのオンデマンドによって視聴していただきます。

- 1.SCERTSの概要・イントロダクション
- 2.社会コミュニケーション領域
- 3.情動調整領域
- 4.交流型支援領域
- 5.優先事項とマイルストーン
- 6.介入アプローチの連続体
- 7.アセスメントプロセスの概要
- 8.SAP-O基準・社会コミュニケーション段階
- 9.SAP-O基準・言語コミュニケーション段階
- 10.SAP-O基準・会話コミュニケーション段階
- 11.アセスメント実習(スクリーニング又はライブ6時間)
- 12.アセスメント実習(各現場にて。概ね2時間~3時間)
- 13.教育実践へのガイド・1
- 14.教育実践へのガイド・2
- 15.家族支援と専門家間支援
- 16.目標のリンク
- 17.社会パートナー段階におけるプログラムの実行
- 18.言語パートナー段階におけるプログラムの実行
- 19.会話パートナー段階におけるプログラムの実行
- 20.優先目標の決定から教育計画までの実習・SAP-Qについて(スクリーニングまたはライブ6時間)

※11.12.20以外はオンデマンドで90分 11.20は6時間 12は適宜

※11.20については参加者と協議の上日程を決定します。

※1から順番に受講してください。但し、11.12を受講する前に13~19以降の受講をしてもらってもかまいません。また、10まで受講済みでない11以降は受講できません。

※配信は、10月以降をめぐりに、準備ができたものから受講者にお知らせしていきます。

※各回、簡単なレポートを求めます。



定 員： 30名の予定



参加申込：

<https://scerts-west.com> の研修申し込みフォームから申し込むか、

① 氏名 ② 所属先 ③ 職名・資格など ④ 連絡先を記入の上、info@scerts-west.com までメールにてお申込みください。申し込みを頂くと、確認のメールを返信します。二日以内に返信がない場合は、再度お問い合わせください。

参加費は、参加申込確認の返信後、10日以内に下記口座にご入金ください。入金が確認できない場合は、お申込みが無効となります。ご了承ください。

「ゆうちょ銀行 [記号] 14420 [番号] 14148071

[名義] 西山剛司 (ニシヤマ タケシ)

他金融機関から振り込む場合

「ゆうちょ銀行 [店名] 四四八 [店番] 448 [預金種目] 普通預金
[口座番号] 1414807 [名義] 西山剛司 (ニシヤマ タケシ)」

主催 SCERTS 研究会 ホームページ：<https://scerts-west.com>

メー ル： info@scerts-west.com

ツイッター： @ScertsW